

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

平成 30 年 3 月 22 日

商 工 中 金

商工中金が地域金融機関と連携して、再生ステージからの脱却を図る 株式会社メイチュウに対し、総額 16 億円のシンジケートローンを組成！

商工中金は、シンジケートローンなどの取組みを通じて、中小企業等の金融の円滑化を図り、地域経済の活性化に貢献しています。

商工中金（熱田支店）は、株式会社メイチュウ（本社：愛知県豊川市、代表者：小早川 久美子氏）に対し、総額 16 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを、中京銀行がコ・アレンジャーをそれぞれ務め、滋賀銀行、伊予銀行、大垣共立銀行、豊橋商工信用組合が参加しており、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

株式会社メイチュウは、大手自動車メーカーの Tier 1 プレス金型鋳物製造業者で、商用車から乗用車まで幅広い車種のボデーや部品のプレス金型鋳物を製造しています。同社はリーマンショックやその後の経済危機の影響を受けて、事業の縮小を余儀なくされました。しかしながら、官民一体型中小企業再生ファンドによる債権買取支援とともに、同社は再生計画の策定支援を受けて、経営の改善に取り組んでまいりました。

今回、同社は、企業努力等により、策定した計画を大きく上回って業績が推移していることから、再生ステージからの脱却を目指し、本シンジケートローンにより調達した資金を、官民一体型中小企業再生ファンドの買取債権への一括返済や生産性向上につながる機械設備等に充てることにしました。商工中金は、経済危機からの復活を果たす同社の取組みを高く評価し、地域金融機関と協調して必要資金を融資しました。

商工中金は、こうしたシンジケートローンへの取組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【株式会社メイチュウの概要】

所在地	愛知県豊川市御津町御幸浜一号地 1-14	資本金	1 千万円
代表者	小早川 久美子	従業員数	104 名(平成 30 年 2 月現在)
業種	プレス金型鋳物等製造業	設立	平成 28 年 1 月

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【本シンジケートローンの概要】

組成金額	16 億円
アレンジャー兼エージェント	商工中金 5 億円
コ・アレンジャー	中京銀行 5 億円
参加金融機関	滋賀銀行 3 億円
	伊予銀行 1 億円
	大垣共立銀行 1 億円
	豊橋商工信用組合 1 億円
契約締結日	平成 30 年 2 月 28 日